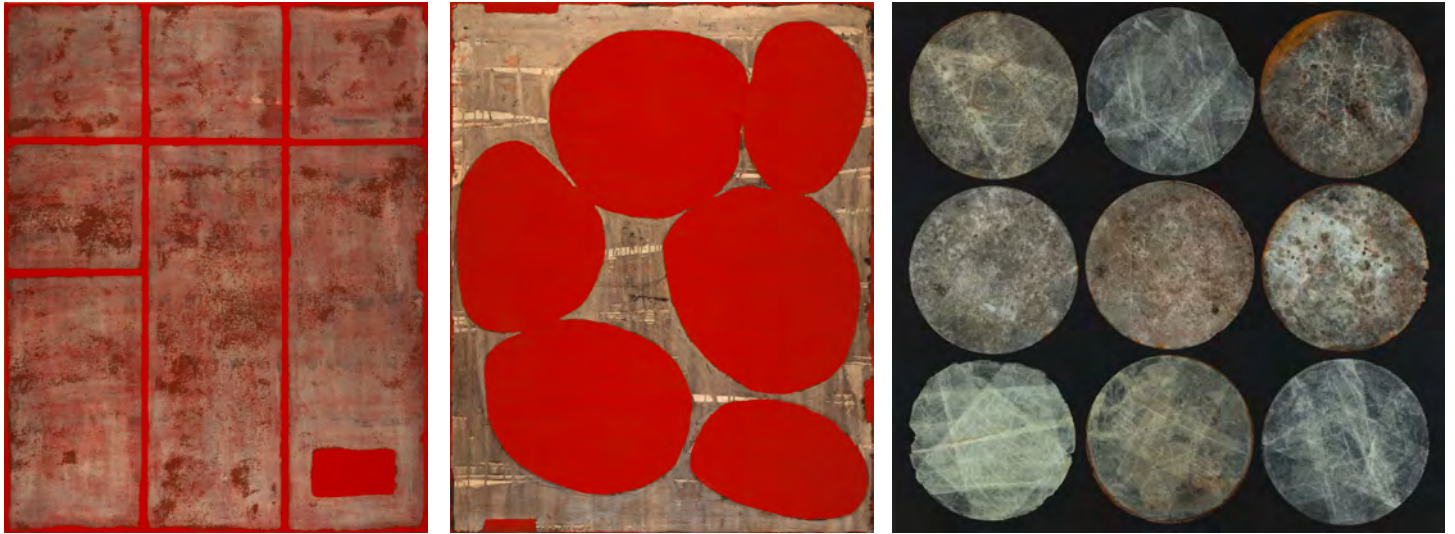


© ACG プレスリリース  
- 展覧会開催のご案内 -

## ジャウマ・アミゴー 「A Background Sound」 Jaume Amigó: *A Background Sound*



[左より]《Inside a house》2018 | アクリル、麻布 | 162 x 130 cm / 《Garden stones》2018 | アクリル、麻布 | 162 x 130 cm / 《Water lily II》2018 | アクリル、綿布 | 101 x 105 cm

スペイン、バルセロナ出身のジャウマ・アミゴーが日本を訪れるようになって、今年で25年になります。その間、日本の多彩な文化に触れながら、世界各地で制作・発表を続けてきました。アートコートギャラリーでは、この四半世紀の集大成となる展覧会「A Background Sound」<sup>1</sup>を開催します。大型新作絵画による大胆な会場構成で、アミゴーの作品世界をご紹介します。

2015年に松尾芭蕉の『おくのほそ道』を読んだことを機に、このシリーズは形をとり始めた。芭蕉は、日本の北部をめぐる旅で訪れた様々な場所について、この紀行文に書き残している。その中で「すべての旅というものは、自らの内面を見つめる発見の旅である」と記した。私はこの言葉に心揺さぶられ、芭蕉の言葉によって描き出された山、川、村、風景や雲など様々な事物を想像し始めた。

————— ジャウマ・アミゴー

2016年、スイスのシオンで行われた個展において、アミゴーは、『おくのほそ道』からインスピレーションを得て制作したインスタレーション、絵画、ドローイングを発表。翌2017年のスペイン、サン・ペレ・デ・リュードビトルスでの個展では、6つの会場で展示構成を試みました。会場のひとつでは、アミゴーが世界各地を旅するなかで描きためたスケッチやドローイング、メモを展示。さらに、それらと呼応する表現として、芭蕉の言葉から着想を得て制作した彫刻、絵画、インスタレーションを同地に残る18世紀の製紙工場跡で発表しました。

アミゴーはこの25年間、毎年日本を訪れていますが、スイス、スペインでの試みに続く本展に向けての制作を通して、「日本を旅するなかで得た様々な経験と記憶、印象を改めて見つめ直すことができました。」と語っています。あらゆる景色と現象をとらえる芭蕉の視点と言葉に誘われ、作家が自らの内面奥深くへと旅した経験を経て生み出された作品群をぜひご覧ください。

1. 「A Background Sound」(遠くに響く音):  
アミゴーが日本を旅するなかで体得した文化的事象が豊かに積み重なり、形づくられたものを表す。  
アミゴーは、「その“響き”は、日本で出会った多くの友人たちによって育まれてきたものでもある。」と語っている。

### 【展覧会概要】

観覧料：ジャウマ・アミゴー「A Background Sound」  
会期：2018年11月6日(火)～12月8日(土) \* 日・月・祝 休廊 11:00～19:00 (土曜日17:00まで)  
会場：アートコートギャラリー 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F

◆関連イベント：11月17日(土) 15:00～17:00  
レセプション& ジャウマ・アミゴー作品集『A Background Sound』(仮)出版記念会

### ◆同時開催

◇川島慶樹「Twiggy Project」  
会期：2018年11月6日(火)～12月8日(土) \* 日・月・祝 休廊  
会場：アートコートギャラリー

◇OAP彫刻の小径 2018-2019 ジャウマ・アミゴー／川島慶樹「オーガニック・パラダイス」  
会期：開催中～2019年10月  
会場：OAP彫刻の小径 (OAP公開緑地内)

主催：アートコートギャラリー(株式会社八木アートマネジメント) 協賛：三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、三菱地所プロパティマネジメント株式会社

© ACG プレスリリース  
- 展覧会開催のご案内 -

## ジャウマ・アミゴ Jaume Amigó

1963 スペイン、バルセロナ生まれ

### 主な個展

- 2018 バルセロナ大学(バルセロナ、スペイン)
- 2017 「Camí privat」Sant Pere de Riudebitlles(バルセロナ、スペイン)
- 2016 La Ferme-Asile(シオン、スイス) ['09]
- 2015 Galerie Roger Katwijk(アムステルダム、オランダ) ['12, '09, '06]  
ギャラリーブロッケン(東京) ['10, '02, '01, '97, '95]  
ギャリ プチボワ(大阪) ['12, '10, '08, '06-'04, '02, '96]
- 2013 ビエナアートスペース(東京)  
Museu de Capellades(バルセロナ、スペイン)  
Cal Talaveró(レリダ、スペイン) ['07]
- 2012 Michael Dunev Art Projects(ジローナ、スペイン) ['08, '04, '00]
- 2011 Palau Falguera(バルセロナ、スペイン)
- 2010 エスプリ・ヌーボーギャラリー(岡山) ['08, '04, '02, '01]  
Galeria N2(バルセロナ、スペイン)
- 2009 Dépôt Art Contemporaine(シオン、スイス)
- 2008 Maison Déodat de Séverac(サン=フェリックス=ロラゲ、フランス) ['02]  
アートフロントギャラリー(東京)
- 2007 Galeria Masha Prieto(マドリッド、スペイン)
- 2006 正覚寺(大阪)
- 2003 Antic Ajuntament de Tarragona(タラゴナ、スペイン)  
Amics de les Arts(テラサ、スペイン)
- 2002 Espai Quatre, Casal Solleric(バルマ、スペイン)
- 2001 Galeria Dels Àngels(バルセロナ、スペイン) ['99]
- 1999 Aldo Castillo Gallery(シカゴ、USA)



2017年 個展「Camí privat」展示風景  
(Sant Pere de Riudebitlles, バルセロナ、スペイン)

### 主なグループ展

- 2016 「Moroccan Trails」SIO gallery(大阪)
- 2015 The Art Coco(バルセロナ、スペイン)
- 2014 「第2回カサブランカ国際ビエンナーレ」(カサブランカ、モロッコ)
- 2013 「Visions Multiples」Sofitel(カサブランカ、モロッコ)
- 2012 「Made in Japan」HD Riudebitlles(バルセロナ、スペイン)
- 2011 Gallery Space Q(東京)
- 2009 La Hall Ferme-Asile(シオン、スイス)  
「Art Amsterdam」Galeria Krijger+Katwijk(アムステルダム、オランダ) ['07, '06]
- 2008 Céramiques Contemporaines(シャルトル=ド=ブルターニュ、フランス)
- 2007 「バルセロナのアーティストたち」アートフロントギャラリー(東京)  
「Arco 07」Galeria dels Àngels(マドリッド、スペイン) ['06-'99]
- 2006 「Federació Catalana de Bàsquet」(バルセロナ、スペイン)
- 2005 「Estampa 05」Galeria Pedro Peña(マドリッド、スペイン)  
「Museum Laboratory」海岸通ギャラリー・CASO(大阪)
- 2003 「Vent」Altafulla d'Art(タラゴナ、スペイン)
- 2002 「立川アートフェスティバル」(東京)  
「ホスピタル・オブ・ガミ」ギャラリーKURANUKI(大阪)
- 2001 「La casa del cactus」La Capella(バルセロナ、スペイン)
- 2000 「7 Artistas de Barcelona」Museo del Barro(アスンシオン、パラグアイ)



2016年 個展 展示風景(La Ferme-Asile, シオン、スイス)

### 主な作品設置

- 2017 Flagship Store Etnia(バルセロナ、スペイン)  
ロッテアライリゾート(新潟)
- 2016 Hall Hotel Madanis(バルセロナ、スペイン)
- 2015 フェアモントホテル(ジャカルタ、インドネシア)
- 2014 ルメリディリアン(バルセロナ、スペイン)
- 2012 パレスホテル東京 ゲストルーム(東京)
- 2010 City Hall of Sant Feliu(バルセロナ、スペイン)